

『広域行政』の一元化に関する今後の進め方について

平成24年2月13日

大阪府市統合本部事務局

項目	対象	体制	スケジュール
A項目	【経営形態の見直し】 地下鉄、バス、水道、下水道、病院、一般廃棄物、公営住宅、大学、市場、消防、港湾、文化施設	T F 及び P T による検討	・ 3月まで論点整理 ・ 6月方向性
B項目	【類似・重複している行政サービス】 ※別紙「先行検討リスト」のとおり	府市のカウンターパート及び統合本部による検討	・ 4月初旬論点整理 ・ 6月方向性

項目	対象	体制	スケジュール
C項目	・ A項目及びB項目以外の事務事業の政策統合、類型化、見直し 等	副知事・副市長、部局長によるマネジメント（※）	・ 4月頃目途に取組み内容報告
その他	・ 上記以外のもので、府市共同による業務改善や、出先事務所の統合 等		

※ P 12「自律的なマネジメント体制の構築」参照

■ P T / T F （タスク・フォース）の体制表

A項目	◎リーダー / ○サブリーダー	
地下鉄	◎【市】堀政策企画室府市再編担当部長	『地下鉄民営化・成長戦略P T』で検討
バス	○【市】交通局（調整中）	『バス改革・持続戦略P T』で検討
水道	（調整中）	
一般廃棄物	◎【市】宝田 環境局総務部長 ○【府】白谷 環境農林水産部循環型社会推進室副理事	
消防	◎【府】吉村 危機管理室長 ○【市】藤井 消防局企画調整担当部長	
病院	◎【府】伊藤 医療監 ○【市】野田 病院局総務部長 ○【府病院】喜多 府立病院機構本部 総務マネージャー	
港湾	◎【府】河野 港湾局次長 ○【市】徳平 港湾局計画整備部長	
大学	◎【府】植田 府民文化部副理事 ○【市】上田 総務局行政部長	

■ P T / T F（タスク・フォース）の体制表

A項目	◎リーダー / ○サブリーダー
公営住宅	◎【市】野口 都市整備局住宅整備担当部長 ○【府】増永 住宅まちづくり部住宅経営室経営管理課長
文化施設	(調整中)
市場	◎【市】天野 中央卸売市場 企画運営担当部長 ○【府】河野 環境農林水産部 流通対策室長
下水道	◎【市】河谷 建設局下水道河川部長 ○【府】大屋 都市整備部下水道室長

＜T F等の位置づけ＞

- ü TF又はPT（以下「TF等」という）には、それぞれリーダーとサブリーダー（以下「リーダー等」という。）を選任する。
- ü リーダー等は、責任をもってTF等の運営及び進捗管理に努め、府市統合本部長及び副本部長に対して、適宜、中間報告並びに最終報告を行う。
- ü TFの作業に加え、広く外部の専門家の参画を得て設置される体制として、必要に応じて「重要政策PT」を設置することができる。
- ü TFは、府市統合本部事務局の所掌事項について、所管部局の職員が参加し、設置・運営する。
- ü TF等における作業にあたっては、特別顧問・特別参与等の助言・指導を得る

■ A 項目の進捗状況（その①）

項目	作業状況	今後の作業予定
地下鉄	●外部委員ヒアリング実施【1月13日】 ・都市の成長に重要な役割を担う鉄道ネットワークを最大活用する観点に立ち、民鉄等の事業者の協力も得て広域的かつ利用者の視点から地下鉄のあり方の抜本的見直しが必要 ・路線別にみて民営化の価値やメリット・デメリットの洗い出しが必要 ●民間事業者を交えた準備会合【2月8日】 ・今後の検討イメージづくり ●外部委員との打合せ実施【2月13日】 ・今後の検討の進め方等	○ 民間事業者などを含めた「地下鉄民営化・成長戦略PT」を設置し、民間事業者の知識・経験を活用して、市の事業枠組みを越えた成長戦略を実現できる民営化を検討する。 ○ 検討にあたっては、経営指標等の分析や感度分析を通じて、改善の可能性を追求するとともに、個別課題に対する具体的方策を整理する。
バス	●外部委員ヒアリング実施【1月13日】 ・利用者の動き方に照らして、府域の鉄道・バスの役割分担のあり方を議論 ・路線を事業性のある路線と福祉的な路線に分類し、大阪市域に限定しない路線の再編成と路線もしくはエリアごとの事業運営形態を検討していくべきとの指摘 ●民間事業者を交えた準備会合【2月8日】 ・今後の検討イメージづくり ●外部委員との打合せ実施【2月13日】 ・今後の検討の進め方等	○ 民間事業者などを含めた「バス改革・持続戦略PT」を設置し、民間事業者の知識・経験を活用して、持続可能な輸送サービスを検討する。 ○ 検討にあたっては、利用実態やベンチマーキングによる路線別の事業性やコスト構造の検証等を通じて、今後のバス事業のあり方を整理する。

■ A 項目の進捗状況（その②）

項目	作業状況	今後の作業予定
水道	●外部委員ヒアリング実施【1月13日】 ・市水道局の事業分析をもとに、現在の経営状況についてヒアリング ●柴島浄水場視察【2月8日】	○ 大阪市・市町村・企業団による「水道事業統合検討委員会」で事業統合に向けて検討。統合本部としては、大阪市水道の改革の観点から将来の水道事業のあり方を見据えた検討を並行して進める。
一般廃棄物	●外部委員ヒアリング実施【1月12日】 ・収集輸送業務の委託や、焼却処理事業の広域化などについて分析・整理するべきとの確認 ●外部委員との打合せ実施【2月2日】 ・収集輸送業務の考えられる経営形態や、焼却処理事業の収支等について議論 ●舞洲工場視察【2月9日】	○ 収集処理業務については、民間活力導入も含め受け皿となる組織形態を検討する。 ○ 焼却処理事業については、民間の運営手法の活用も検討しつつ、広域化を検討する。 ○ ごみの発生抑制方策やリサイクル率の向上策を検討する。 ○ 上記作業にあたって現行法上の課題がある場合には、その対応について検討する。
消防	●外部委員ヒアリング実施【1月31日】 ・府下の消防のサービス水準を調査することの確認 ・検討を進めるにあたっては、現行サービス水準の維持・向上に留意	○ 府内市町村の消防本部のデータも含めた府域消防の現状の検証をふまえ、市消防局の広域化の姿を検討。併せて、一元化した場合のメリットや課題等を抽出する。 ○ 府市の消防学校について、一体的で多機能な教育訓練機関への統合をめざしつつ、当面の連携策を検討する。

■ A 項目の進捗状況（その③）

項目	作業状況	今後の作業予定
病院	●外部委員ヒアリング実施【1月13日】 ・早急に建替えが必要な住吉市民病院のあり方について、府全体の医療需要の観点から、複数のオプションの分析・検討が必要 ・府市全体の病院のあり方の検討を行うことを確認	○ 当面は、府立急性期・総合医療センターとの役割分担も含めた住吉市民病院の方向性について検討を進める。 ○ また、弘済院のあり方についても同じTFで検討する。
港湾	●外部委員ヒアリング実施【1月25日】 ・現状で府市が取り組まなければならない課題、港湾管理の一元化を行うにあたっての課題について整理が必要 ・統合プランを作成し、検討を進めることが必要	○ 業務分析に基づき、府市で一元化する業務について検討を進める。 ○ 将来想定される最も統合効果の高い経営形態について、移行に伴う課題を抽出し、一元化に向けた検討を進める。
大学	●外部委員ヒアリング実施【1月25日】 ・市大において改革を実施する必要があることを確認 ・大阪の成長を支える人材育成など、地域戦略の視点からも公立大学のあり方を検討する必要 ・検討は、設立団体だけでなく、大学法人も入るべき。また、外部有識者の助言を求めることも必要。 ・府大は既に改革に取り組んでおり、市大もまず大学改革を進める。その上で、府市大学のあり方を抜本的に検討。	○ 大学法人参加によるヒアリングを実施し、市大改革を中心に議論。 ○ 今後の検討は、大学改革の経験者等の参画も視野に議論を進める予定。

■ A 項目の進捗状況（その④）

項目	作業状況	今後の作業予定
公営住宅	●外部委員ヒアリング実施【2月2日】 ・府市の制度比較から着手 ・府営住宅の市への移管にかかる課題の洗い出しが必要 ・府営住宅の基礎自治体への移管方法を検討するなかで、複数のオプションを分析・検証の必要	○ 府営住宅の市への移管にかかる課題を抽出して、解決策を検討し、移管範囲について検討するとともに、その他の手法についても分析・検証を行う。
文化施設	●外部委員ヒアリング実施【1月13日】 ・各施設の利用状況、人員・予算の推移、独法化の課題などの分析の必要 ●アーツ・カウンシルについて外部委員ヒアリング実施【1月27日】 ●江之子島文化芸術創造センターのヒアリング実施【1月30日】	○ 文化施設ごとに詳細な実態把握を行う。 ○ 関連施設を洗い出し、中核となる文化施設とその他の施設を分類して、今後のあり方を検討。併せて補助金の棚卸を行う。 ○ 府市が所蔵する美術作品の再確認を通じて活用方策を検討する。 ○ 都市魅力戦略や文化施策にかかる諸課題の検討状況に留意しながら、施設運営のあり方についても検討する。 ○ TFで得られた分析結果については、都市魅力戦略会議の検討材料として適宜提供する。 ○ 上記作業にあたって現行法上の課題がある場合には、その対応について検討する。
市場	・府市双方で、一体運営に向けた課題の洗い出しを実施中。	○ 府市4市場における連携方策や将来の一体運営について検討する。
下水道	●津守下水処理場視察・ヒアリング実施【2月9日】 ・府市双方で、課題の洗い出しを実施中。	○ 基礎自治体と広域自治体の役割をふまえた府市統合に向けて、下水道施設全般の運転維持管理体制のあり方を検討する。

■ 集項目の進め方

＜検討の進め方＞

- ü 府、市に存在する類似・重複の法人及び施設を抽出し、そのあり方について検討を進める。
- ü 作業にあたっては、カウンターパートごとに事業分析を行い、想定される最善の選択肢と課題を共同で提出。

B項目／先行検討リスト

※ B項目については、今後の作業過程で追加、再編が有り得る

(出資法人)

サービスや利用者の重複、財務や投資の状況などを整理分析し、あるべき姿を検証

大阪府	大阪市
信用保証協会	信用保証協会
国際交流財団	国際交流センター
保健医療財団	環境保健協会
道路公社	道路公社
住宅供給公社	住宅供給公社
堺泉北埠頭(株)	大阪港埠頭(株)
文化財センター	市博物館協会（発掘調査業務のあり方）

(公設試験施設)

検査・研究機能のあり方や経営形態などについて整理分析し、あるべき姿を検証

大阪府	大阪市
産業技術総合研究所	工業研究所
公衆衛生研究所	環境科学研究所

(集客施設【公の施設等】)

サービスや利用者の重複、収支コスト、公民の役割分担などを整理分析し、あるべき姿を検証

大阪府	大阪市
府立中央図書館	市立中央図書館
府立体育会館	市立中央体育館
門真スポーツセンター	大阪プール
府立大型児童館 ビッグバン	キッズプラザ大阪
大阪国際会議場	インテックス大阪

(その他の施設【公の施設等】)

府市の役割分担やサービスの必要性などを整理分析し、あるべき姿を検証

大阪府	大阪市
こども青少年施設	こども青少年施設
障がい者交流促進センター	障害者スポーツセンター
マイドームおおさか（産業振興機構）	産業創造館（都市型産業振興センター）
ドーンセンター	クレオ大阪
府立高校、府立支援学校	市立高校、市立特別支援学校
こころの健康総合センター	精神保健福祉センター
犬管理指導所	動物管理センター

■ 自律的なマネジメントによる取組み体制の構築

〔取り組み体制〕

- 新たな大都市制度の実現に向けて、副知事・副市長、部局長のマネジメントのもと、作業を自律的に進める体制を構築。

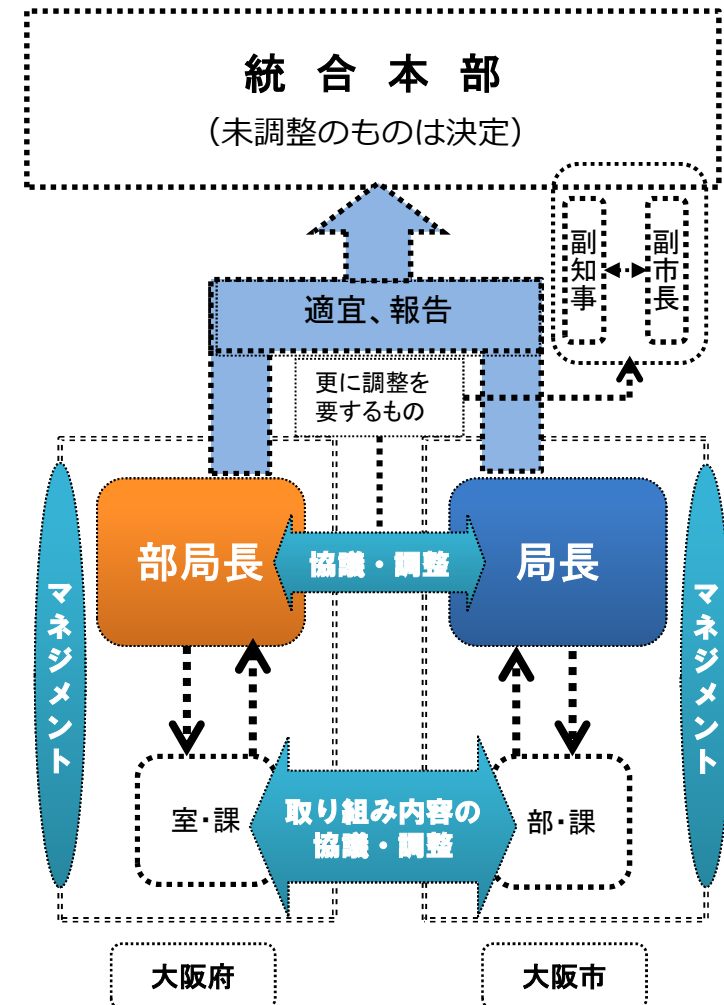
【対 象】

A項目、B項目以外のすべての事務及び事業

【取り組みイメージ】

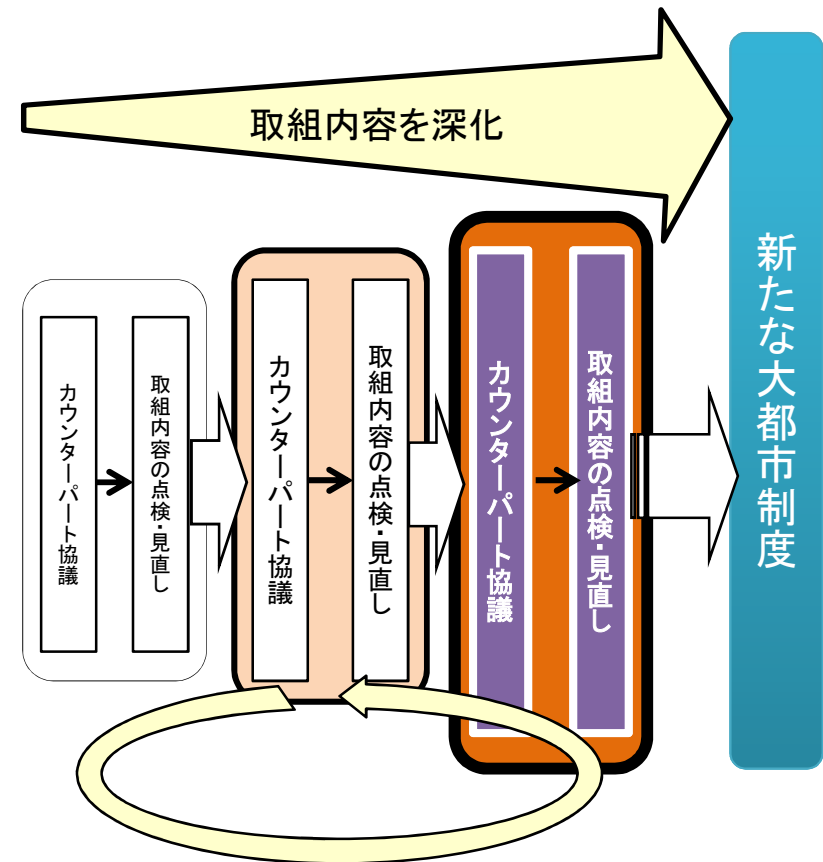
日常業務の一体的運営や事務の共同化などの業務改善、重複する事務事業の見直しや政策統合(C項目)、出先事務所の統合、など

- 作業にあたっては、部局長のマネジメントのもと、府・市のカウンターパート(部・課・室)間で項目を洗い出し、統合に向けた課題整理、取組み内容を協議・調整。
⇒①当面、②中期的、③統合までに具体化を図るもの、といった区分で取りまとめ。
- カウンターパート間で調整のつかない事項は、府市の部局長間で調整する。更に調整を要するものは、副知事・副市長間で協議・調整を行うものとし、必要に応じ統合本部へ報告する。

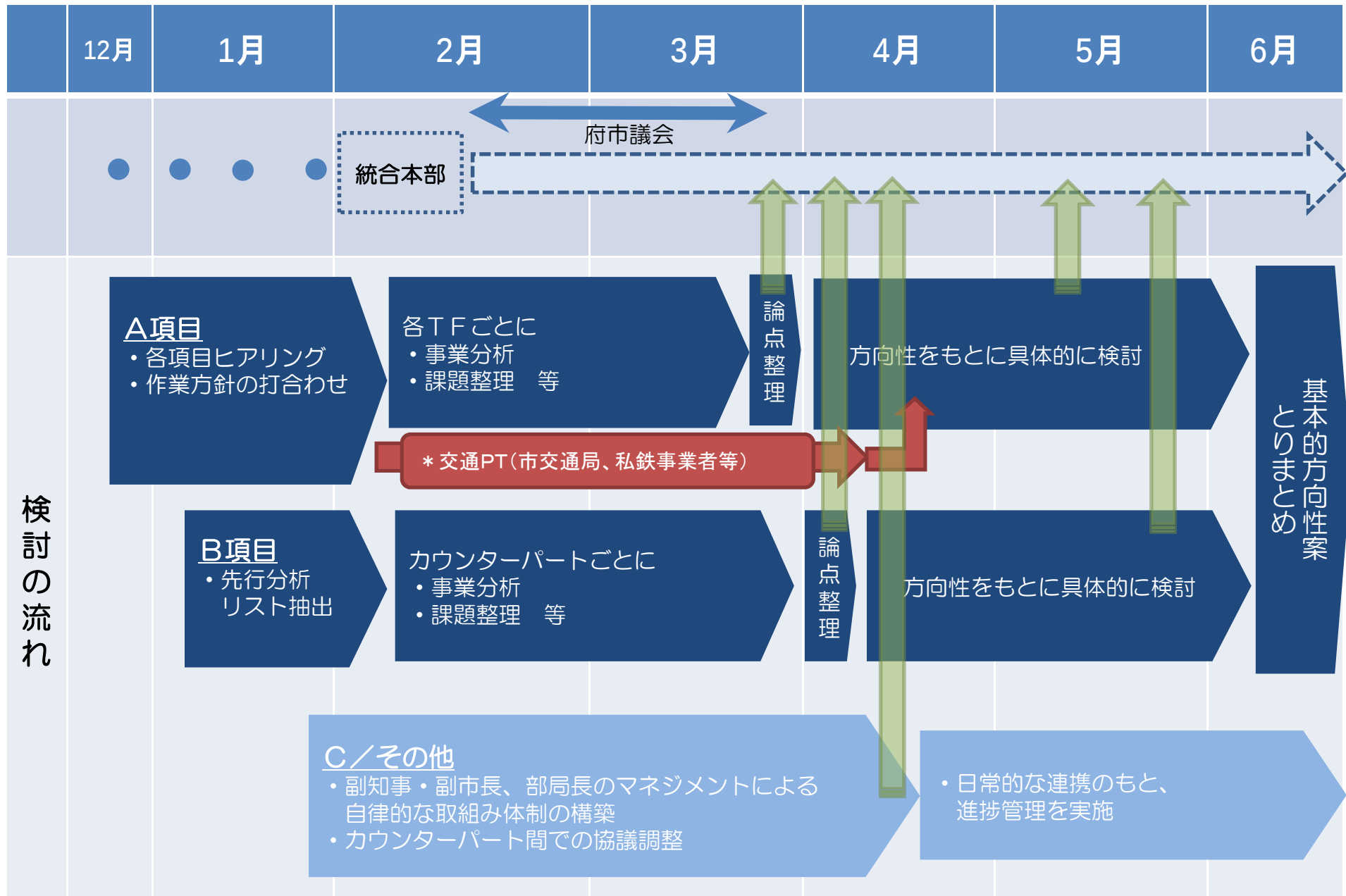


〔府市間の協議の進め方・進捗管理〕

- 府市カウンターパート間の協議は、新たな大都市制度の実現までの間、日常的な連携のもと行い、取組み内容も適宜、点検・見直しを行っていく。
- 組織的なマネジメントによる取組内容は、4月頃を目途に統合本部に報告することとするが、着手可能な取組みは、適宜実施することとする。
- 各部局における取組内容及び進捗状況等は、統合本部HPで情報提供する。



■作業スケジュール（概要）



■（その他）戦略協議項目の進捗状況

項目	作業状況	今後の作業予定	会長・部会長
都市魅力 戦略会議	●第1回大阪府市都市魅力戦略部会（※）を開催【2月9日】 ・検討課題が多岐にわたり、検討スケジュールがタイトであることを踏まえ、部会のもとにWGを設置し、集中して検討を行うことを確認 ※名称は都市魅力戦略会議に変更予定	① 3月中旬にかけ、アーツ・カウンシル検討WG、文化芸術重点エリア検討WG、水と光のまちづくり推進WG、シンボルプロジェクト検討WG、主要事業・計画等再構築検討WG、エリアマネジメント検討WG（大阪城周辺地区活性化）、文化施策再検討WGについて、先行して議論を行い、3月下旬開催予定の第2回部会において、中間とりまとめ案を作成する。 ② 観光・国際交流戦略検討WG、パークマネジメント検討WGについても、上記の進捗状況等を踏まえて議論する。	【会長】 橋爪特別顧問
エネルギー 戦略会議 （仮称）	●外部委員ヒアリング実施【2月2日】 ・エネルギー戦略を策定、株主提案を位置づけることを確認 ●外部委員ヒアリング実施【2月7日】 ・エネルギー戦略会議（仮称）の体制と今後の進め方、エネルギー戦略の全体像の考え方、関電に対する情報開示の項目について確認	① 2月13日にエネルギー戦略会議（仮称）を設置し、今後のエネルギー政策の方向性、ビジョン、条例等の施策、関西電力へのヒアリング、株主提案内容などを検討する。	
グランド デザイン （まちづくり） 検討部会	●検討部会を開催し、意見交換を実施【1月19日、20日】 ●田中新副市長を交えて、検討部会を開催し、「グランドデザイン・大阪」について議論【2月9日】	① 御堂筋や「新大阪・大阪エリア」等のポテンシャルを活かした都市構造のあり方を検討する。 ② とりわけ、御堂筋・船場・中之島については、橋爪特別顧問・嘉名特別参与と緊密に連携をとりながら、検討を進める。	【部会長】 小河副知事